

シルバーだより

いきがい

発行

公益社団法人

佐用町シルバー人材センター

広報編集委員会

〒679-5301 兵庫県佐用郡佐用町佐用1035-14

TEL(0790)82-3630 FAX(0790)82-3034

ホームページアドレス <http://sayosilver.sakura.ne.jp>



瑠璃寺・干支大絵馬



就業中の会員紹介

(Vol. 14)



千種川リハビリ
テーション
ター就業
(佐用地域)
(右から/敬称略)
坪内陽子
竹田沢子
小南佐代子
小林春美
浅原信子
高橋由紀子

白光(榎)上月工場
草刈り作業
(上月地域)
(右から/敬称略)
杉本 聡
山本芳雄
森口 治
光森孝一
野村利行
久本和夫
寺本秀志
藤山雅仁
岡田正志

主な内容

- ・理事長新年のあいさつ、県シルバー人材センター協会長表彰永年勤続会員の紹介
- ・安全委員会より、剪定技能講習会の開催、令和6年 年男・年女
- ・会員親睦旅行、会員募集、スマートフォン講習会の開催、配分金の申告について
- ・新入会員・退会会員紹介、配分金支払日のお知らせ、編集後記 ほか

安全標語

「確かめる 心のゆとりが 事故防止」

新年のごあいさつ

理事長 敏森正勝



明けましておめでとうございます。皆様よい年をお迎えのこととお喜び申しあげます。

昨年は非常に暑い日が続き、作物の生育も例年になく悪くなっていました。今年はどうでしょうか？

又、ようやく、新型コロナウイルスも少しずつおさまってまいりました。新年にむけて新たな気持ちで一歩を踏み出さなくてはなりません。私達シルバー会員は、人生をしっかりと歩むために、自分自身の目標を見失うことなく、一日一日を大切に過ごすとする姿勢が必要かと思われま

さて、最近の人口減少と高齢化が、日本の重大な課題として取り上げられるようになってから何年たつてしまいか。行政や有識者が議論を重ねていますが、一向に好転する兆しが見えません。できることをせず、できないことばかりを議論して、いたずらに月日が過ぎていきます。上からフタをして見えなくしている間に問題はどんどん複雑化し、増幅を繰り返して

していけば、いつか大爆発を起こすことになってしまいます。フタをすることであるものには問題が隠れている。それが見えているからフタを開け、問題を撤去していくよう心がけなくてはなりません。たとえフタがあっても、中がどうなっているのか、見えないものが見える人間にならないければ先駆者とは言えないでしょう。

又、近頃は、災害が起きると「想定外」の一言で幕引きを図ろうとする風潮があります。しかし、経済の世界では何がおきても想定外とは言えません。想定外とは問題をそのものを考えていなかったと言うことであり、役職者がその一言を発しようものならたちまち信用を失います。

私達シルバー会員はどんなに壮大な目標を掲げてみても、各々の地味な仕事に真剣に向き合い、実績を積み重ねていかなければ成功はありません。偉大な成果は堅実な努力の集積にはかならない。

私達は、「いま」を必死に懸命に生きることで生命を明日へとつなげている。そこでシルバー会員は団結が必要で、助け合う心とチームワークを持って真剣に勤めていかなければなりません。

この一年、新しい未来が広がる様頑張っていきましょう。

永年勤続会員表彰を受賞



令和5年度兵庫県シルバー人材センター事業推進大会において協会長表彰（永年勤続会員15年表彰）を久保勲会員が受賞されました。会員として、15年の永きにわたり豊かな経験と能力を活かし、センター事業の発展に尽くしていただいております。これからもご健康で一層のご活躍を祈念いたします。

安全委員会より

11月21日、第7回安全委員会を開催しました。今回は、南光地域の剪定作業現場でパトロールを行った後に開催し、パトロールの意見交換や今年度の傷害及び賠償事故等発生状況の報告、対策等について協議しました。

安全委員会では、年4回草刈・剪



定作業のパトロールを実施し、服装・安全器具・作業手順などの安全点検を行っています。どの作業先でも、班長を中心に安全に配慮した中

で作業が行われていました。

しかし、12月末までの事故発生件数が6件（傷害3件、賠償3件）と昨年度同時期の4件（傷害3件、賠償1件）から2件の増となりました。事故は、いつ起こるかわかりません。安全はすべてに優先します。今一度見直していただき、事故のない安全な作業をお願いします。

高齢者活躍人材確保成事業 剪定技能講習会の開催

11月13日・14日の2日間、旧久崎小学校において、兵庫県シルバー人材センター協会主催の「剪定技能講習会」を開催しました。

「高齢者活躍人材確保成事業」により、シルバー会員の拡大と高齢者の新たな職種での就業を支援するもので、シルバー人材センターの会員として就業を希望される方及びシルバーの会員で剪定の基礎を身に付けてたい方を対象に実施しました。

当日は、10名（会員6名と一般の



方4名）が参加し、剪定を安全に行うための講義と松や一般樹木の剪定の実技指導を受けられました。

令和6年 年男・年女 今年の抱負

今年の年男・年女の会員は、昭和15年生れの方が3名、昭和27年生れの方が13名おられます。

該当される会員の皆さんに新年の抱負をお願いし、お寄せいただいた方について紹介させていただきます。



昭和15年生れの方

上月地域

寺本 義弘さん

7回目の年男です。

年には勝てないと耳に体力の衰えを感じながら会員と出会うと元氣が出来ます。

皆さんと頑張ります。

昭和27年生れの方

佐用地域

岡本 将文さん

入会して8年を過ぎました。

宿日直業務のルールに基づき、安全な就業を心がけています。

引続き、地域に貢献できるよう努めてまいります。

押田 典子さん

新年明けましておめでとうございます。シルバーに入会して新しい仕事をいただき、一日一日健康で楽しく頑張りたいと思います。

中西 辰夫さん

草刈班でお世話になって8年となりました。先輩達のめちやくちやに元氣のいいこと、恐れ入りました。次の年男まで体調に気を付け、元氣で頑張りたいと考えております。

廣岡 洋子さん

日頃お世話になり、ありがとうございます。健康寿命を心がけ、カキクケコ（感謝・興味・工夫・健康・行動）の精神で、仕事も心に余裕が出来、今年も頑張りたい。

上月地域

前川 勝芳さん

元氣で働けるという事はありがたいです。

健康維持とボケ防止を兼ねて、できるだけ長く続けて行きたいです。

三日月地域

秋田 洋三さん

都2府県と4人の子の修学時には、寶探しに奔走より26年が経過。

今家内と老々介護の現状。報恩感謝を忘れず健康寿命を願っています。

服部 隆敏さん

新年明けましておめでとうございます。健康に気をつけてシルバーの仕事に興味のゴルフに頑張りたいと思います。

会員親睦旅行

11月20日、コロナ禍で実施できなかった会員親睦旅行を4年ぶりに会員47名の参加で、「淡路島うずしおクルーズ」の旅に出かけました。

世界最大級のうずしおへ！鳴門観潮船に乗って感動のうずしおクルーズを体験した後、「海鮮料理きとら」での御馳走に満足していただきました。続いて「古事記」・「日本書紀」にもある日本最古の神社「伊弉諾神宮」を参拝し、買い物を楽しんで帰路につきました。素晴らしい秋晴れのもと、久しぶりの親睦旅行を満喫しました。



事務局だより

シルバー人材センター会員募集

会員の皆様よりお知り合いの方へ、シルバーへの加入のお声掛けやご紹介をお願いします。

佐用町内にお住まいの60歳以上の方で、健康で働く意欲のある方、シルバー人材センターの趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも会員の申込みができます。

特に草刈り・剪定及び施設の清掃を希望される方を募集しています。

会員紹介優遇制度により会員の紹介により入会されると、紹介者（会員）に商品券を進呈します。さらに

配分金の申告について

会員の皆様に支払われるシルバー人材センターの「配分金」は、所得税法上では「雑所得」として、また、派遣事業の場合は、「給与」として支払われ「給与所得」として取り扱われますので、所得税確定申告又は町県民税申告の必要があります。

なお、収入額・控除額により対応が異なります。

〈申告に必要な書類〉

配分金支払証明書、年金・給与等の源泉徴収票、控除証明書、農業収支内訳書等の該当する書類など

〈その他〉

- シルバー人材センターから配布の「会員手帳」記載の「配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて」を参考にしてください。
- 詳細は役場税務課（82-0662）又は相生税務署（0791-23-0231）にご相談ください。

会員の配偶者が入会されると、入会者の会費が半額となります。

スマートフォン講習会の開催

11月9日、当センターにおいて「スマートフォン講習会」を開催し、会員15名が参加されました。



この講習会は、シルバー人材センターの運営のデジタル化が進んでいないことから、スマートフォンへの操作に不慣れた会員に対して、スマー

トフォンの操作方法を学んでいただき、会員のデジタル利用を推進するものです。



講師にたつのだ コモシヨップから4名お招きして、安心・安全なスマホの使い方とインターネットの使い方について、親切丁寧に教えていただき、皆さん四苦八苦しながら楽しく受講されました。

安全就業標語の募集について

令和6年度の安全就業標語を募集しますので、各安全委員・各推進委員・センター事務局までお寄せください。
応募点数 ひとり2点以内
締め切り 令和6年3月8日

新入会員・退会会員紹介

（令和5年8月から令和5年12月）
新入会員 （敬省略）

- （佐用地域） 村上節子 中村哲也 春名浩禎
- （上月地域） 芳原健治 久本房子

（南光地域） 小林一章
（三日月地域） 船曳綾子 船曳敏博

退会会員

なし

配分金支払日のお知らせ

- 1月分↓2月15日（木）
- 2月分↓3月15日（金）
- 3月分↓4月15日（月）
- 4月分↓5月15日（水）
- 5月分↓6月14日（金）
- 6月分↓7月12日（金）

編集後記

晩秋が早く去り寒い冬の到来、でも元気な子供の声を聞くとなにか元気をもらいます。このパワーを発揮して頑張って行きたいと思えます。

兎年から辰年に変わりどんな一年になるのでしょうか。

カメムシの大量発生、その対策良い知恵があれば拝借下さい。

ご自愛の上良い年を迎えてください。

- 広報委員長 西川克則
- 副委員長 船曳輝之
- 委員 横山一郎
- 委員 湯浅 寿
- 委員 阿曾泰三